

# 高見校区

第一次

## 小地域福祉活動計画



2023



2027

みんなが安心して暮らせる  
支え合いのまちづくり



# 《目 次》

ごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 p

第1章 計画の策定にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 p

- 1 計画の性格
- 2 計画の期間
- 3 計画の策定経過

第2章 高見校区の現状と課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3 p、4 p

- 1 地域社会の動向
- 2 地域の特徴、歴史
- 3 地域の福祉課題

第3章 計画体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5 p～10 p

- 1 基本理念
- 2 基本目標
- 3 実施項目（体系図）
- 4 実施計画（重点実施項目）

参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11 p～12 p

- 第一次高見校区社協小地域福祉活動計画  
策定・推進委員会名簿
- 計画の推進

## ごあいさつ



高見校区社会福祉協議会  
会長 長尾 由起子

私たちの住む高見校区は、八幡東区の東部に位置し、北九州市のほぼ中心に位置しています。また、地区の南側を東西に板櫃川が流れ、地区の北側は丘陵地になっています。

市内各所からの良好なアクセスに恵まれ、周囲には市立美術館などの文教施設を備えている一方で、緑地、板櫃川、桜並木などの自然環境を生かし「桜と水辺とふれあいの街」をテーマに、道路、公園、河川、商店等の一体的整備が進められている地域でもあります。

福祉活動においては、昭和36年度から現在における「ふれあいネットワーク活動」を行ってきました。活動にあたっては、「心を育み」、「地域でつながる」を目標に、見守り・話し合い・助けあいの活動を自治区会やまちづくり協議会をはじめ、民生委員児童委員、学校、警察等、様々な社会福祉関係者と協力し行っています。

北九州市社会福祉協議会において、各校(地)区での福祉活動の方向性を示す「北九州市地域福祉活動第六次計画（令和3年度～令和7年度）」が策定されました。

この計画では、地域住民が地域の様々な福祉課題を見つけ、その課題を解決していくために、地域福祉関係者、関係機関・団体と協働した取組体系を体系化した「小地域福祉活動計画」を各校(地)区で策定することが求められています。

これを受けて、私たち高見校区社協におきましては、年々高齢化が進むなか、みんなが元気で安心して暮らせる支え合いのまちづくりを推進するために高見校区独自の小地域福祉活動計画を策定し、取り組むことになりました。

この小地域福祉活動計画は、令和5年度から令和9年度までの5ヵ年計画で、地域の皆さんが安心して暮らせる支え合いのまちづくりを目指して推進したいと考えています。

この計画の実施にあたり、地域の皆さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 第1章 計画の策定にあたって

## 1 計画の性格

### (1) 住民発信の行動計画

この計画は、高見校区の様々な福祉課題を解決するために、住民の立場で関係機関・団体等が将来の福祉未来像を描き、計画的に活動するための行動計画です。

### (2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、高見校区に住む人たちの「安全・安心な生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

### (3) 北九州市及び北九州市社会福祉協議会・八幡東区社会福祉協議会と協働する計画

この計画は、北九州市及び北九州市社会福祉協議会・八幡東区社会福祉協議会の計画に沿って、高見校区の地域福祉活動を進めていく計画です。

### (4) 高見校区社会福祉協議会の活動指針となる計画

この計画は、社会福祉協議会が地域福祉推進の中核的な団体としての方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有します。

## 2 計画の期間

令和5年度から令和9年度までの5ヵ年とします。

計画の期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

## 3 計画の策定経過

高見校区では、地域福祉活動に取り組んでいる関係機関・団体等の意見を踏まえ、民間の地域福祉に関する計画を策定するため、高見校区の小地域福祉活動計画策定・推進委員会を設置しました。

## 第2章 高見校区の現状と課題

### 1 地域社会の動向

【高見校区のデータ】

令和5年3月末日現在

#### ① 人口・世帯数

	世帯数	人口	14歳以下		15～64歳		65歳以上		75歳以上(再掲)	
高見校区社協	2,972	6,172	835	13.5%	3,405	55.2%	1,932	31.3%	1,090	17.7%
高見一丁目	94	242	29	12.0%	150	62.0%	63	26.0%	27	11.2%
高見二丁目	768	1,860	337	18.1%	1,102	59.2%	421	22.6%	204	11.0%
高見三丁目	237	474	43	9.1%	198	41.8%	233	49.2%	147	31.0%
高見四丁目	25	42	4	9.5%	14	33.3%	24	57.1%	18	42.9%
高見五丁目	79	117	4	3.4%	45	38.5%	68	58.1%	42	35.9%
荒生田二丁目	78	140	17	12.1%	73	52.1%	50	35.7%	28	20.0%
荒生田三丁目	208	417	62	14.9%	240	57.6%	115	27.6%	69	16.5%
昭和一丁目	258	474	46	9.7%	214	45.1%	214	45.1%	123	25.9%
昭和二丁目	240	531	77	14.5%	332	62.5%	122	23.0%	72	13.6%
昭和三丁目	549	1,078	130	12.1%	655	60.8%	293	27.2%	156	14.5%
川淵町	330	619	67	10.8%	304	49.1%	248	40.1%	160	25.8%
八王寺町	106	178	19	10.7%	78	43.8%	81	45.5%	44	24.7%

#### ② 社会資源

小学校	高見小学校
中学校	高見中学校
警察	昭和交番
消防署	八幡東消防署高見出張所
市民センター	高見市民センター
神社	高見神社、荒生田神社
その他	市立八幡東幼稚園、高見幼稚園、県立北九州視覚特別支援学校、高見の森保育園、

## 2 地域の特性・歴史

私たちの住む高見校区は、八幡東区の東部に位置し、北九州市のほぼ中心に位置しています。また、地区の南側を東西に板櫃川が流れ、地区の北側は丘陵地になっています。

市内各所からの良好なアクセスに恵まれ、周囲には市立美術館などの文教施設を備えている一方で、緑地、板櫃川、桜並木などの自然環境を生かし「桜と水辺とふれあいの街」をテーマに、道路、公園、河川、商店等の一体的整備が進められている地域でもあります。



## 3 地域の福祉課題

福祉活動においては、昭和36年度から現在における「ふれあいネットワーク活動」を行ってきました。活動にあたっては、「心を育み」、「地域でつながる」を目標に、見守り・話し合い・助けあいの活動を自治区会やまちづくり協議会をはじめ、民生委員児童委員、学校、警察等、様々な社会福祉関係者と協力し行っています。

しかし近年、活動者の高齢化により新たな担い手不足に直面しています。

地域の現状は人口減少、少子高齢化、核家族化の急速な進行により、従前にも増して地域の「声かけ」「目配り」「支え合い」を必要としています。

健康不安、生活の困りごと、防犯、防災など、事前の話し合いや日常の意思疎通ができていれば、未然に防止したり、改善ができます。

住み慣れた地域で安心・安全に暮らす第一歩は、地域活動を理解し、各人が役割を分担して「互助」の気持ちを醸成することからはじまります。

「できるひとができることを、無理せず継続的に行う」仕組みづくりが求められています。信頼で結ばれたコミュニティによって「安心・安全」なネットワークを拓きましょう。

## 基本理念

高見校区社会福祉協議会は誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、一人ひとりの支え合いの「心を育み」、「地域でつながる」仕組みを目指し、『みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり』をテーマとした基本理念とし、「見守り」「話し合い」「助け合い」の活動を推進していきます。

## 基本目標

1. ふれあいネットワーク活動の活性化
2. 心豊かなシニアライフづくり
3. 関連団体と協力し、世代間交流を拡大
4. 防災・防犯活動

高見校区社会福祉協議会小地域福祉活動計画 実施項目

基本理念	実施項目
<p>みんなが安心して暮らせる 支え合いのまちづくり</p>	<p>広報紙の内容を再検討し、「ふれあいネットワーク活動」の理解を高める</p> <p>『重点実施項目①』 ふれあい委員会・ふれあい小委員会での提案や問題を取りまとめ、必要に応じて関連団体と解決策を検討</p> <p>福祉協力員・ふれあい通信員・ボランティア協力員の方たち向けに講習会等を開催し、知識を広める</p> <p>高齢者が楽しく・豊かに・生きがいを感じる環境づくりを推進する</p> <p>『重点実施項目②』 「サロン活動」を活性化する（活動内容等を討議・実践）</p> <p>サロン間の情報交換と連携を押し進める</p> <p>『重点実施項目③』 「ウェルクラブ活動」を再検討し、地域とのふれあい交流を活性化（方法等を討議・実践）</p> <p>高齢者や一人暮らし年長者とのふれあい交流を拡大</p> <p>小学校や児童特別支援学校とのふれあい交流を拡大</p> <p>『重点実施項目④』 関連団体と協力し、高見校区全体の災害対策づくりを推進</p> <p>学童の登下校時の見守り</p> <p>訪問詐欺や交通事故防止の為に日頃からの見守りパトロール</p>
<p>ふれあいネットワーク活動の活性化</p>	
<p>心豊かなシニアライフづくり</p>	
<p>関連団体と協力し、世代間交流を拡大</p>	
<p>防災・防犯活動</p>	



## 重点項目①実施計画

高見校区社会福祉協議会

<b>重点実施項目</b>	<b>ふれあい委員会・ふれあい小委員会での提案や問題を取りまとめ、必要に応じて関連団体と解決策を検討</b>						
<b>1 課題背景及び現状</b>							
<p>高見校区では八幡東区の他の地域と同様に高齢化率が30%以上、後期高齢者割合が50%以上である。また高齢者のいる世帯のうち1/3強が単身高齢者世帯であるため孤独死も発生している。そのため、ふれあいネットワーク活動の活性化が必要。</p>							
<b>2 活動の方針・目標</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい委員会・ふれあい小委員会での出された提案や問題について皆で話し合い、解決する。結果を広報紙等で報告する。</li> <li>・総会や校区社協全体研修会等で講師を招聘し、ふれあい活動の研修を行う。</li> </ul>							
<b>3 段階的な取り組みの年次計画</b>							
取り組み内容	連携する機関	R5	R6	R7	R8	R9	備考
ふれあい委員会・ふれあい小委員会開催	自治会 民児協						
ふれあい会議で出された問題等の収集方法の検討	区社協 自治会 まち協 民児協						
ふれあい会議で出された問題等の解決方法の検討							
ふれあい会議で出された問題等の解決結果の報告手段の検討							
ふれあい会議で出された問題等の収集から解決結果の報告までの対応							
問題・提案等に対応していただける講師を招聘し、ふれあい活動の研修会を開催							







## 重点項目②実施計画

高見校区社会福祉協議会

重点実施項目	「サロン活動」を活発化する（活動内容等を討議・実践）						
<b>1 課題背景及び現状</b>							
<p>高見校区では八幡東区の他の地域と同様に高齢化率が30%以上、後期高齢者割合が50%以上である。また単身高齢者世帯が年々増加している。</p> <p>ふれあい委員会での報告で、高齢者の方たちは外出する用事がなく近隣の人たちともほとんど話をしていない等の問題が上がっている。そのため、高齢者がいきいきと暮らすための場としてサロン活動の活性化が必要。</p>							
<b>2 活動の方針・目標</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現行の「サロン」の活動内容を広める</li> <li>・ 現行のサロンに講師を招聘し勉強会等を行う</li> <li>・ 高齢者から子供まで誰でも参加自由なふれあいサロンを検討</li> <li>・ 地域の方たちがふれあいの場として気ままに集えることを検討</li> </ul>							
<b>3 段階的な取り組みの年次計画</b>							
取り組み内容	連携する機関	R5	R6	R7	R8	R9	備考
現行の「サロン」の活動の支援	自治会 民児協	→					
サロン活動の活性化の検討・対応	区社協 自治会 民児協 市民センター	→					
高齢者から子供まで誰でも参加自由なふれあいサロンを検討・対応		→					
ふれあいの場として気ままに集えることを検討		→					
サロンの参加者の要望を募り、講師を招聘して勉強会等を行う		→					
		→					




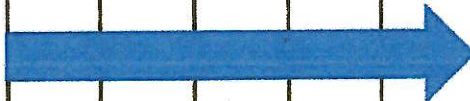
## 重点項目③実施計画

高見校区社会福祉協議会

<b>重点実施項目</b>	<b>「ウェルクラブ活動」を再検討し、地域とのふれあい交流を活性化 (方法等を討議・実践)</b>						
<b>1 課題背景及び現状</b>							
次世代を担う子どもたちが、高齢者、障害のある人や幼児とふれあうことで、子どもたちに「福祉の心」を育んでもらい、地域住民主体の福祉の風土づくりを進める。							
<b>2 活動の方針・目標</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォークラリー 歴史や福祉等のテーマについて皆で考えながらのウォークラリー</li> <li>・研修会 認知症サポーター講座、視覚障がい者に学ぶ 「盲導犬について知ろう」</li> <li>・障害者等と交流 障害者等の施設訪問、高齢・障害者の疑似体験</li> <li>・地域とのふれあい 餅つき大会、ふれあいウォーキング、三社詣り</li> </ul>							
<b>3 段階的な取り組みの年次計画</b>							
取り組み内容	連携する機関	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	備考
現在の活動を続行	まち協 市民センター						
ウォークラリーのテーマを検討・対応	区社協 自治会 民児協 市民センター まち協						
研修会のテーマを検討・対応							
障害者等との交流方法を検討・対応							
地域とのふれあい方法を検討・対応							
「ウェルクラブ」の活動方法を検討・対応							

## 重点項目④実施計画

高見校区社会福祉協議会

<b>重点実施項目</b>	<b>関連団体と協力し、高見校区全体の災害対策づくりを推進</b>						
<b>1 課題背景及び現状</b>							
<p>高見校区は水害・土砂災害の被害想定区域下にある。災害に強いまちづくりには、地域内の関連団体が協力して災害に強いまちづくりを構想し、役割分担して取り組むことが必要。</p>							
<b>2 活動の方針・目標</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害種別毎に校区内の防災施設の把握と施設対応責任者を決めておく</li> <li>・継続的に講師を招聘し災害対策の勉強会等を行う</li> <li>・マニュアルを作成し、地域毎に順次、防災訓練を行う</li> <li>・要支援者名簿の登載者だけでなく、自ら避難することが困難な方（高齢者に限らず子供まで）も含めて避難要介助該当者として登録しておく</li> </ul>							
<b>3 段階的な取り組みの年次計画</b>							
取り組み内容	連携する機関	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	備考
災害種別毎に校区内の防災施設の把握と施設対応責任者を決定	まち協 自治会 民児協 市民センター						
継続的に講師を招聘し災害対策の勉強会等を行う							
マニュアルを作成し、地域毎に順次、防災訓練を行う							
要支援者名簿の登載者や避難要介助該当者の確認・整理							

第一次高見校区社会福祉協議会小地域福祉活動計画策定・推進委員会名簿

氏 名	所 属 団 体	役 職 名
長尾由起子	八幡東区社会福祉協議会副会長	会 長
山崎 嘉武	高見自治区会相談役	副 会 長
財部 陽一	槻田第二自治区会副会長	副 会 長
林 秀也	槻田第二自治区会町会役員	会 計
堤川 博章	槻田第二自治区会町会役員	事務局長
小畑 紀子	高見地区民生委員・児童委員	事 務 局
下川 律子	高見自治区会常任委員	事 務 局
井家上民子	高見地区民生児童委員協議会	書 記
小川 恵造	高見自治区会副会長	監 査
庄野 和子	高見地区民生児童委員協議会会長	監 査
伊藤 一義	高見まちづくり協議会会長	相 談 役
山下 清明	槻田第二自治区会会長	相 談 役
奥 延重	高見自治区会会長	相 談 役
武藤美智代	高見自治区会相談役	顧 問
児玉 素子	高見市民センター館長	顧 問
坂下美智子	高見地区民生委員・児童委員	理 事
中野記美代	高見地区民生委員・児童委員	理 事
岩瀬 正子	高見地区民生委員・児童委員	理 事
江川 邦子	高見地区民生委員・児童委員	理 事
中山 睦子	高見地区民生委員・児童委員	理 事
秋本 常裕	高見地区民生委員・児童委員	理 事
松崎 涼子	高見地区主任児童委員	理 事
難波 剛士	高見小学校PTA会長	理 事
吉田 篤史	高見中学校PTA会長	理 事
花田 睦生	槻田第二自治区会副会長	理 事
伊能 泰夫	高見自治区会副会長	理 事
丸山 稔	高見自治区会副会長	理 事
丸田 法子	子育てサポーター「さくら」代表	理 事
見月 里絵	おはなし会「こんぺいとう」代表	理 事
花田渡喜子	高見食生活改善推進員協議会理事	理 事
松岡やすこ	サロン「生き生きサロンカフェ」代表	理 事

## ○計画の推進

- 1 関係団体への承認と周知  
地区社会福祉協議会関係団体への計画の承認と周知を行い、協力依頼をする。
- 2 小地域福祉活動計画推進委員会の設置  
計画推進のため、高見校区福祉活動計画の策定・推進委員会を設置し、計画の進行管理を行う。
- 3 第一次計画の評価と第二次計画の策定  
第一次計画の総括評価をし、その結果を踏まえ、第二次計画の策定をする。



### 高見校区社会福祉協議会

〒805-0016 北九州市八幡東区高見2-8-20

### 八幡東区社会福祉協議会

〒805-8510 北九州市八幡東区中央一丁目1番1号 八幡東区役所内  
TEL 093-681-6601 FAX 093-681-6013

### 北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町1番6号 ウェルとばた内  
(代表) TEL 093-882-4401 FAX 093-882-3579  
(地域福祉部) TEL 093-882-4425 FAX 093-873-1351

